３．面談への応用
（３）ケースワーク

逐語演習

配布資料の確認
◆演習用逐語録4ページ
◆面談シート（記入例付）
◆報告シート（構成付）

北海太郎さんのケース事例

逐語はジョブ・カード講習テキストより引用

該当ページ：P286～P289

ワーク内容

逐語を読んでCLの人物像をまとめましょう。
①逐語を読む
②面談シート（記入例付）を充実させる
③報告シート（構成付）へ記載する

３．面談への応用
（３）ケースワーク

面談シート（記入例付）

本日の目的	CL名
	担当日
	担当者

所感

人物像	Point(結論)	Reason(理由)
◆貢献する気持ちが高い		◆部下、会社、家族のことをいつもよく考えているから

Example(例)

やってきたこと
◆進路指導を行い、次の世代に引き継ぐということをやってきた

発言
◆「恩返しができればいいな」という発言をしていた

その他引継ぎ事項

３．面談への応用
（３）ケースワーク

報告シート（構成付）

本日の目的	CL名
	担当日
	担当者

人物像（PREP）

この方は、

なぜなら、

例えば、

以上より、

参考例

人物像（PREP例）
この方は、貢献する気持ちが高い方です。
なぜなら、いつも会社、部下、家族のことを考えている方だからです。
例えば、会社に対して「恩返しがしたい」という気持ちで、部下の成長に携わり、進路指導することで、次の世代に学びを引き継ぐということをされてきました。
以上より、会社へ貢献する気持ちがとても高い方だとお見受けしました。

２．Unit５　在職者支援の実際（２）　北海太郎さんのケース

【講義】

ユニット５「在職者支援の実際(2)」

ユニット５は、在職者支援の後半です。

前のユニットで、北海太郎さんの支援の前半を見ていただきましたね。持参されたジョブ･カードには「職務の中で学んだこと・得られたこと」が記入されていませんでした。また、キャリア・プランも空欄になっていましたね。このことから、これまでの仕事について語っていただき、キャリアの棚卸しを行いました。その結果、うまくいったこと、頑張ったことを思い出されてきたようでしたね。後半は、今後のキャリア・プランについての支援に入っていきます。

ジョブ・カード作成アドバイザーがどのように面談を進めるのか、気付いたことをメモしながらご覧下さい。では、どうぞ。

【ロールプレイ】

No.	逐語（やりとり）	支援のポイント
CC 1	では、現在のお仕事について、少し詳しくお話ししていただいてよろしいですか。	過去から現在へ棚卸しを行います。
CL 1	はい。50 を機にですね、今の会社、大昭和倉庫の方に転籍になったんですね。	
CC 2	転籍された。	
CL 2	はい、そうです。大昭和物産の子会社なんですけれども。親会社の方で総務の課長までいったんで、（え～、え～）この先そのまま行けば部長と思っていた矢先の転籍だったので、（ん～） この辞令を受けたときには、正直、「これだけこれまで尽くしてきたのに」っていうまぁちょっと悔しさみたいなものも、ありましたね。	信頼関係を深め、相談者が自分の内面を語りやすくなるように心がけます。
CC 3	そうだったんですねぇ。悔しさを感じていた。ふぅん。	
CL 3	それで、ちょっとこの先のキャリア・プランってね、先のことって言われても、なかなか書けなかったんですよ。	
CC 4	あぁ、なので、今回も自分の中でのキャリア･プランというのが思い浮かばない感じなんですね。	
CL 4	そうですねぇ。まぁ、書きながら思ったんですけど、いろんな事やってきながら、かなり会社には貢献したと思っていたんですけれどもね。	
CC 5	そうですねぇ。全国展開とか、いろんなこと、やっぱり会社がお好きだったというか、	
CL 5	そうなんですよね。最後は総務でやっていたんですけど、基本的	

	に営業とか販売企画とか、お客さん相手とか何かしかけていくぞっと、そういうようなことをやっていたので、今の会社は倉庫の業務になるので、	
CC 6	倉庫の業務？	
CL 6	あの、はなから、言い方は語弊があるかもしれないですけれども、表に出ない裏方の仕事なんですよね。だからちょっと、今までやってきたのと畑が違うといいますか、なかなかちょっと納得がいくようなものでもないなぁ、と思ったりもしたもんですから。	
CC 7	今まではどちらかというと表舞台っていうことですか？	
CL 7	そうですね、はい。	
CC 8	相手が人だったりっていうところと、今のお仕事がちょっと違うなぁっていう。	
CL 8	今はシステムとか、そっちの方なんですよね。	
CC 9	あぁ、システムの方なんですか？	
CL 9	そうですね。今、倉庫なんでね。流通には関係しているんですけれども、でもなんかこう直接手に商品持ってやるとか、新しい商品の企画とか、そういうことじゃなかったので。（う～ん） まぁ、ちょっと今までやってきたものとは毛色が違うといいますか。まぁ、総務部に移った時には、もうこれで上に上がると思っていたので、まぁ、人材育成とか人事制度とかね、そういうものの管理システムとかっていうのは８年間やってきたんですけど。でも、それも上を目指すっていうのがあったんで、今その梯子をちょっと外されてしまった、	
CC10	梯子を外された感じで。	
CL10	そうですねぇ。	
CC11	今の会社に転籍になられて。	
CL11	そうですね。	
CC12	それまで、やっぱり総務っていうのは、またそれまでの働き方とは違うけれども、でも人材育成とかっていうところで、ご自身のステップアップっというのを目指していらっしゃった。	
CL12	はい、その時はまだ先が見えていたんです。	
CC13	見えてたんですね。で、ここの会社に来て、全然違うシステムというようなところでお仕事をされてる。（はい）現在のお仕事で、やりがいを感じることはありますか？	ポジティブな面への気づきを促す質問をします。
CL13	やりがいを感じる･･･ん～、まぁ、そうですね。業務自体はシステムの方の連携とかっていうことで、やっていることっていうのはそこまで興味が無いというとおかしいですけど、まぁ、仕事は淡々とこなすものっていう感じなんですけど。で、直接関与し	

	ているわけではないんですけどね、次長なんで、もうポジションはある程度上なんで、そんなに現場に出てヤイヤイ言うことではないんですけど、まぁ、中堅社員の相談に乗ることなんかは結構あるんですよね。	
CC14	今までの経験を基に、中堅社員の、	
CL14	そうですね。なんで、この会社での中堅社員の者たちの相談に乗ったりするっていうことは、まあ結構やりがいというか、まぁ良くなっていくんでね。そういったところを見るっていうのは、まぁ、有りとは思うんですけれども。やりがいって言えばやりがいですかね、しいて言うならば。	
CC15	しいて言うなら、相談に乗ってその人が成長する姿を見るのが北海さんにとっての、今、やりがいだなって思われるって言うことなんですね。	
CL15	そうですね。	
CC16	先ほど、定年まであと 8 年とおっしゃっていましたけれども、北海さんはどうしたいと考えておられますか？	相談者自身がキャリア・プランを語れるように促します。
CL16	そうですねぇ、経済的なこともあるんで、	
CC17	経済的なこと？	
CL17	はい。息子と娘が今、大学生なんですよね。	
CC18	お二人とも大学生なんですね、	
CL18	そうなんですよ。一人は、上の方はもう卒業近いんですけど、下の方が入ったばっかりなんで。（はい）もう少しやはり経済的にちゃんとお金が必要になるんで、役目もあるし続けていきたいと思うんですけどねぇ。	
CC19	う〜ん、うん、うん。そうすると、先ほどお仕事の締めくくりの時期っておっしゃっていましたけれども、この 8 年間、どんな風に働けると北海さんにとって良いのでしょう。	オープンクエスチョンで相談者に考えてもらいます。
CL19	そうですねぇ、まぁ、前の親会社の方ですけれども、グループのリーダーシップとか、それから総務の時の人事管理システムとか、あと進路指導とかですね、そういうことをしたりとか、今の会社でも相談を受けることがあるので、そういったことを自分のやってきた達成したことですよね。（え〜）そこから学んだことっていうのを、自分が先輩から教わってきたことっていうのがあるんで、（はい）そういったことを次の世代に残せれば良いな、という風には思っているんですよね。	
CC20	じゃあ、後進の育成ということで、北海さんがこれまで仕事を通じて身に付けてこられた知識ですとか、またネットワークですとかを後進に渡していく、ということでしょうか。	相談者が語った内容を要約し、認識の共有を図ります。

CL20	そうですね。それは会社にとっても大事なことだと思いますし、まあ、新卒からこの会社、会社というよりこのグループですよね、グループで 30 年以上お世話になってきたっていうのもあるので、その恩返しになるかな、とも思うんですよね。	今後の働き方の方向性が整理できてきたため、面談を通して気づいた事をジョブ・カードに記載してもらう事で、相談者にとっていっそう明確になります。
CC21	え～、え～。じゃ、キャリア・プランシートの方に、今お話いただいたことを書いておきましょう。	
CL21	そうですね、はい。	
CC22	そろそろお時間なんですけれども、今日、お話しをしてみていかがでしたでしょうか。	
CL22	そうですね。毎日忙しいので、改めて自分のキャリアをこういう風に振り返り見返すというのはなかったんですよね。（え～、え～）あと、まぁ、転籍になったことっていうので、気持ちの整理と言うか、ちょっとこうモヤモヤっとした気持ちが残っていたんですけれども、話して聴いてもらえて、ちょっとスッキリしました。（はぁ）で、今、改めて自分がやるべきことっていうんですかね、後進に伝えていく役割の大きさみたいな、そういうことを考えて感じましたね。自分が引くまでは、（えぇ）育てていかないと恩返しが出来ないなと思って。ま、漠然と思っいたんですけれども、最初は、（はい）今、だいぶ改めて整理できたような気がします。	相談者に面談を振り返えられるように促します。
CC23	あぁ、整理ができたような気がされるっていうことですが、他に何か付け加えることありますか？	相談者に話したいことがあれば話していただけるように促します。
CL23	まあ、このまま定年になったとしても、そんなに年をくってるわけじゃないんで、元気なうちは色々やりたいなぁっていうのはあるんですよね。（えぇ）学生時代の仲間がね、早期退職で、今社会人の大学院っていうのに行っていたりするんですよ。	
CC24	あぁ、大学院に行ってらっしゃる	
CL24	私の場合は、60、もう少し出来ればですけれど、子どもがちゃんと自立するまではしっかり働きたいなって思うんですけれど。 まぁ、その後、落ち着いてきたら色々勉強するのも、他の事やるのも有りかな、と思い始めてます。	
CC25	あぁ、そうですか～。じゃ、その辺りもですね、キャリア・プランシートにメモしてみてくださいね。	
CL25	あっ、はい、分かりました。ありがとうございます。	
CC26	はい。どうも。	